



はなして・うたって・おどって・お会いしたい
おはなし三度笠

No.23

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します

学校や自治会、シニアクラブや高齢者施設等で話芸や踊り等を披露する慰問活動を行っている「おはなし三度笠」の事務局長、石川洋雄さんにお話を伺いました。

活動内容
9年前に8人の会員から始まりました。現在は23人で、全員「自然亭〇〇」という名前で活動しています。落語や手品、弾き語りや舞踊等を依頼者からの要請に応じて行います。近頃は、ふまねつと運動という認知症予防体操も行っています。

活動のやりがい

「わはは、わはは」と手をたたき、声を上げて笑ってくれます。施設によると、普段はあまり感情を出さない方とのこと。私たちの演芸で笑顔になる姿を見ると来てよかったと感じます。この活動は、与えるだけではありません。私たちが笑顔や元気をもらっているのです。この与えたり、もらったりすることが、やりがいにつながっています。

町民のみなさんへ

町にはたくさんさんのボランティアグループがあります。皆さんの希望に合うものをどんどん利用して、笑顔と元気をもらいましょう。

▼問合せ 事務局
(関連記事26ページ)

☎090・3242・5178

・那須文芸

俳句 (2022.12月号)

短歌

◎今月号の遊行柳の投句はありませんでした

夕焼に那須路染まりて静かなる 暮れゆく山路 明けゆく山路	竹井 麗州
公孫樹那須町廻ればそちこちに 黄に輝きて神守りいる	塩島 恵子
バッティング親子の影絵冬障子 まんまるの障子灯りの粋な宿	杉浦 公子
屋形船川面ひかりの白障子 花や葉の飾り切り貼る障子かな	益子美登里
振り向けば短日の幕既に下り とっぷりと昏れて障子のうすあかり	五月女加代子
峡深く見上ぐる空や茨の実 落葉焚白煙昇る鳥居奥	須藤さよ子
露天の湯訛り飛び交う秋の那須 見通しの良くなる棚田冬近し	松本 和子
即興のジャズを弾くよに舞う落葉 浮き草の風にただよふ浮寝鴨	生嶋 敏
夕さりの草に震へる秋の蝶 戸を開ける音の違ひや冬隣	田部井清子
手びねりの香炉窓辺に冬近し 枯葉まふ風に遊ばれふきだるま	高久 巻江
銀杏敷く会津ころり三観音 鴨のむれなき声こだま大和空	岡部 慶子
激漣を切り裂く如く鴨進む	長島 啓子
	齋藤 照代
	平岡 丈子
	七海 英音
	小森 静江
	津田イツ子
	仲川 光風
	大島 昇
	田中 思楼

表紙の話

那須連山と那須高原大橋(11月25日撮影)

今月は、那珂川に架かる那須町と那須塩原市を結ぶ那須高原大橋の様子をお届けします。撮影時間は午後4時頃で、西日に照らされた橋と那須連山が、雄大な那須の自然を感じさせます。天気の良い日には、ドライブをしながら景色を楽しんでみてはいかがでしょうか。

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 12月16日(金)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901